

各 位

釧路信用金庫

1. 地域密着型金融推進計画の進捗状況の公表について

当金庫は、平成 17 年 3 月に金融庁が公表した「地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム（平成 17～18 年度）」に基づき、「地域密着型金融推進計画」を策定し推進しておりますが、平成 17 年 4 月～9 月までの進捗状況についてお知らせいたします。

2. 地域密着型金融推進計画の基本的取組み姿勢

計画の基本的な取組み姿勢については、地域密着型金融推進計画の中で述べておりますが、地元信用金庫として地域活性化のためにより一層利用・相談しやすい窓口づくりを目指し、リスク管理や法令等遵守などに加えガバナンスについても一段の向上を図る取組みを行って、地域から一層の信頼を得られるよう努力する所存であります。

（1）事業再生・中小企業金融の円滑化

平成 15 年度にスタートした当金庫の中期計画（「チャレンジ 2 1」3 カ年計画）では、地域社会の繁栄を目指し、中小企業の創生・再生支援や地域住民の生活向上に取り組むこととしております。平成 17 年度の事業計画においても、経営の重点課題として掲げ取り組んでおりますが、当地域の景況が回復していない等の背景もあって、先の機能強化計画においては、特に事業再生については十分な成果が得られていないと認識しております。従って、この計画における 2 年間については、内部態勢を再構築するとともに、顧客ニーズにこたえつつ事業再生への取組みを一層強化する方針であります。

（2）経営力の強化

当金庫は、健全性確保を経営の最重要課題と位置付けており、そのための収益力強化とリスク管理強化が必要不可欠の課題であるとの認識にたって取り組んでおります。経営の健全性を示す指標の自己資本比率は平成 17 年 3 月末で 10.60%と国内基準の 2 倍以上ではありますが、今後も自己資本の積み上げを図り自己資本比率アップを目指します。また、先の機能強化計画においても、審査能力向上に加え、大口貸出先管理や

資産査定的高度化等による信用リスク管理の充実に向け取り組んできましたが、ロス回避のためにはなお一層の管理強化が必要であると認識しております。

ガバナンスの強化については「開かれた経営」が理事長の基本方針でありこの姿勢を堅持しつつコンプライアンス態勢の強化とともに、より前向きな方向で継続して取り組む方針です。個人情報保護管理につきましても、ハード・ソフトの管理に加え職員教育とチェック体制を厳格にして顧客の信頼を得るよう厳正な運用を図ります。

(3) 地域の利用者の利便性向上

当金庫は、地域の皆様に対する情報開示に向けて一層の充実を図っております。ディスクロージャー誌の充実やミニディスクロージャー誌、半期ディスクロージャー誌を発行し内容の充実改善を進めているとともに、一店舗一貢献運動を通し地域の皆様に当金庫の特性など前広に開示しております。また、釧路市など地公体や釧路商工会議所との連携を深めながらまちづくりに取り組んできました。今回の推進計画の取組みにおいても、地域の活性化、利用者の要望に積極的に取り組むことで地域の皆様の利便性の向上を図っていけると確信いたしております。

3. 全体的な進捗状況、進捗状況に対する分析・評価および今後の課題

本計画の推進に当たっては、地元信用金庫として地域活性化のためにより利用・相談しやすい窓口づくりを目指し、一層の信頼を得られるよう努力して取り組んできたところであります。平成17年4月～9月における具体的取組施策の進捗状況は、概ね実施スケジュールどおりの進捗を遂げていると認識しております。

次ページには、各項目毎に個別の取組みの進捗状況などを掲載しております。この後も、本計画の具体的取組施策について実施スケジュールどおりに取り組むことで地域の皆様の信頼に応えてまいります。

4. 個別の取組みの進捗状況

項目	主な具体的取組策	実施スケジュール		17年4月～9月の進捗状況
		平成17年度	平成18年度	
1. 事業再生・中小企業金融の円滑化				
(1) 創業・新事業支援機能等の強化	<ul style="list-style-type: none"> 「創路活性化貸付」の取扱い開始 顧問税理士、司法書士等による自主勉強会の実施 創業・新事業計画書等の基本書式等の研究 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年4月「創路活性化貸付」取扱い開始 顧問税理士、司法書士等による勉強会を継続して実施 創業・新事業計画書等の基本書式等の研究 審査トレーニーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「創路活性化貸付」を継続推進 顧問税理士、司法書士等による勉強会を継続して実施 創業・新事業計画書等の基本書式等の研究 審査トレーニーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 4月「創路活性化貸付」を開始（9月末実績4件15百万円） 顧問税理士、企業支援グループによる自主勉強会を3回実施。 各外部研修等に延6名参加
(2) 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化				
① 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 当金庫の店舗網、顧客組織を生かし「元気企業フォーラム」を開催 企業支援グループによる経営改善相談、支援を積極的に推進 休日経営相談会の実施（2回） 	<ul style="list-style-type: none"> 6月に「元気企業フォーラム」を開催 ビジネスマッチング情報の提供 企業支援グループによる経営相談支援取組み 休日企業経営相談会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 企業フォーラムの実施を検討する。 北信協主催の「ビジネスマッチング」への参加 企業支援グループによる経営相談、支援取組み。 休日企業経営相談会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年6月「元気企業フォーラム」を開催 北信協主催の「ビジネスマッチング」に2社参加 企業支援グループによる経営改善支援取組み先7先実施
② 要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みの強化	<ul style="list-style-type: none"> 営業店で要注意先等モニタリングの必要な先を抽出し、企業支援グループによるフォローアップ管理、モニタリング等の実施 企業支援等のセミナー等に参加 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援グループによる経営改善支援、モニタリング、フォローアップ管理等を実施 企業支援に係る研修・セミナー等に積極的に参加 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援グループによる経営改善支援、モニタリング、フォローアップ管理等を実施 企業支援に係る研修・セミナー等に積極的に参加 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援としてフォローアップ支援4先、改善支援3先の実施 企業支援に係る研修会に参加
③ 健全債権化等の強化に関する実績の公表等	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援グループの活動紹介欄の充実、活動課題等の情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援、ランクアップ件数の公表、企業支援グループの活動紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援、ランクアップ件数の公表、企業支援グループの活動紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年度ディスクロージャー誌にランクアップ件数を公表
(3) 事業再生に向けた積極的取組み				
① 事業再生に向けた積極的取組み	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援グループの態勢強化を図り、事業再生のための経営改善支援について、対象先100先を設定して取組む 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援グループが中心となり営業店と一体となって経営改善支援の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援グループが中心となり営業店と一体となって経営改善支援を取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援グループと営業店が連携し事業再生・経営改善支援対象先100先を選び取組みを進めている
② 再生支援実績に関する情報開示の拡充、再生ノウハウ共有の一層の推進	<ul style="list-style-type: none"> 再生支援実績の具体的な情報開示 勉強会による「目利き力」の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援取組先数、再生支援に関する事例等の開示 勉強会による「目利き力」の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援取組先数、再生支援に関する事例等の開示 勉強会による「目利き力」の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 「目利き力」の向上へ向けて、土曜日勉強会を3回開催 情報開示に向けサンプルの収集
(4) 担保・保証に過度に依存しない融資の推進等				
① 担保・保証に過度に依存しない融資の推進	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善資金「アシスト」取組み推進 保証協会付スコアリングモデル融資の取扱い 包括根保証契約について、適切な見直しを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善資金「アシスト」を推進 保証協会付スコアリングモデル融資「パワーアップ80」を取扱開始 包括根保証契約について、適切な見直しを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善資金「アシスト」を推進 保証協会付スコアリングモデル融資「パワーアップ80」の継続推進 包括根保証契約について、適切な見直しを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善資金「アシスト」9月末実績3件、13百万円 4月「パワーアップ80」を取扱開始 9月末実績144件1,166百万円
② 中小企業の資金調達手法の多様化等	<ul style="list-style-type: none"> 売掛債権担保融資保証制度を継続して推進します 平成17年6月に私募債の要領を制定し、取扱いを開始 	<ul style="list-style-type: none"> 売掛債権担保融資保証制度の勉強会を保証協会の協力を受け実施し取扱いの推進を図る 私募債は平成17年6月に要領・手順書を制定し取扱いを開始 	<ul style="list-style-type: none"> 売掛債権担保融資保証制度の勉強会を保証協会の協力を受け実施し取扱いの推進を図る 私募債は平成17年6月に要領・手順書を制定し取扱いを開始 	<ul style="list-style-type: none"> 保証協会の協力を受け勉強会を開催（平成17年5月19日 36名参加） 私募債の要領・手順書を策定し平成17年5月19日勉強会を実施 9月末取扱実績1件100百万円
(5) 顧客への説明態勢の整備、相談苦情処理機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 「与信取引に関する顧客への説明態勢に係る規則」の周知徹底を図る 重要契約書類の改訂整備を進める 苦情処理に関する報告・情報を共有し、金庫全体で未然防止に取組む 	<ul style="list-style-type: none"> 顧客への説明態勢に係る具体的な事例の対応、マニュアルの整備 重要契約書類の改訂、検証体制の整備 苦情の実例の改善策の検討等金庫全体での取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 顧客への説明態勢に係る具体的な事例の対応、マニュアルの整備 重要契約書類の改訂、検証体制の整備 苦情の実例の改善策の検討等金庫全体での取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 「与信取引に関する顧客への説明態勢に係る規則」の勉強会の実施 重要契約書類の整備の検討 苦情処理に関する報告・情報の共有化を図っております。
(6) 人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 全信協、北信協主催の研修に継続的に職員を派遣する 顧問税理士、司法書士や企業支援グループによる勉強会の継続実施 人事諸制度の改正により、検定試験の資格取得の推進を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 全信協、北信協主催の外部研修に職員を派遣する 支店長代理職に営業店管理能力向上を目的に研修 支店長を対象に目利き力向上、店の収益管理の研修 各種検定試験の資格取得を義務付け推進 	<ul style="list-style-type: none"> 全信協、北信協主催の外部研修に職員を派遣する 審査能力向上を始めとする目利き力アップなど、職員教育に取組む 	<ul style="list-style-type: none"> 「目利き力」向上に係る研修として、外部派遣研修に6講座9名参加、外部講師による集合研修を2講座開設しました。 人事諸制度にリンクした各種検定試験の受験の推進をしています。

2. 経営力の強化				
(1) リスク管理態勢の充実	<ul style="list-style-type: none"> 信用格付支援システムを運用し、信用格付制度の本格導入に取組む 各種データの蓄積・修正等データベースの整備を行う パーゼルⅡによる自己資本比率の試算、内部格付手法の研究に取組む 	<ul style="list-style-type: none"> 信用格付支援システムの導入をし、運用成果の検証 パーゼルⅡの研究、導入に向けた対応を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 信用格付支援システムの導入をし、運用成果の検証 パーゼルⅡの研究、導入に向けた対応を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 信用格付支援システムを運用し、信用格付制度により与信額3千万円以上の企業先について格付作業を終了しました。 パーゼルⅡについては、「第1の柱」である信用リスク、オペレーショナルリスクについて研究中。 又、「第2の柱」についても金利リスク等リスク管理について研究を始めました。
(2) 収益管理態勢の整備と収益力の強化	<ul style="list-style-type: none"> 店舗別収益管理の見直し収益管理態勢の整備・拡充 リスクプレミアムレートの算出、基準金利の設定・適正金利の研究 店舗の特性を生かすための研究や店外ATMの採算調査を進めます 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい店舗別収益管理の検討 リスクプレミアムレートの算出、基準金利の設定・適正金利の研究 店舗・ATM戦略等の採算調査等検討 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい店舗別収益管理の検討 リスクプレミアムレートの算出、基準金利の設定・適正金利の研究 店舗・ATM戦略等の採算調査等検討 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい店舗別収益管理の検討、推進 信用格付制度により与信額3千万円以上の企業先について格付作業を終了しました。
(3) ガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> わかりやすい開示方法の研究、四半期開示の研究 会員の意見を反映させる仕組み等の研究、総代会の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 半期ディスクロージャー誌の発行 総代会の機能強化に向けた取組 	<ul style="list-style-type: none"> 会員の意見を反映させる仕組み等の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 全信協の開示例を基に、平成17年7月に本ディスクロージャー誌を発行
(4) 法令等遵守(コンプライアンス)態勢の強化				
① 営業店に対する法令等遵守状況の点検等	<ul style="list-style-type: none"> 法令等遵守の意識付け コンプライアンス推進責任者を置き態勢の整備、研修の実施 コンプライアンスオフィサー資格取得の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 法令等遵守の意識付け コンプライアンス態勢及び遵守の検証と評価 コンプライアンスオフィサー資格取得の奨励 	<ul style="list-style-type: none"> 法令等遵守の意識付け コンプライアンス態勢及び遵守の検証と評価 コンプライアンスオフィサー資格取得の奨励 	<ul style="list-style-type: none"> 職場内研修にて法令等遵守の研修の継続的实施 コンプライアンスオフィサー資格試験に4名合格 監査部によるコンプライアンス態勢及び遵守の検証評価の実施
② 適切な顧客情報の管理・取扱いの確保	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護管理委員会の開催 統合情報管理システムの導入 パソコン個人認証管理システムの導入 口座振替依頼システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護管理委員会の開催 パソコン個人認証管理システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護管理委員会の開催 パソコン個人認証管理システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年7月に個人情報保護管理委員会を開催 個人情報に関する検査として、11項目を毎月検査し報告管理
(5) ITの戦略的活用	<ul style="list-style-type: none"> 個人認証に係るシステムの検討 信用リスク管理高度化に向けた取組み 個人認証や使用制限等の管理強化を図るシステム導入 	<ul style="list-style-type: none"> 信用格付制度の本格運用に向けたデータの整備を行う パソコン個人認証管理システムの導入 個人認証システム導入に向けてATM等関連機器設備計画検討 	<ul style="list-style-type: none"> 信用格付データに基づく「適正金利」の取組み 個人認証システム導入に向けてATM等関連機器設備計画検討及び着手 	<ul style="list-style-type: none"> 信用格付制度により与信額3千万円以上の法人企業先について格付作業を終了しました。 パソコン個人認証管理システムの導入を行い、稼働開始した
(6) 協同組織中央機関の機能強化(市場リスクや収益性確保等への対応)	<ul style="list-style-type: none"> VaRの導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 「有価証券運用基準」の見直し 「SCB延長特約付定期預金」の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 「有価証券運用基準」の見直し 「SCB延長特約付定期預金」の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> リスクの特性に合わせて、リスク量を測定し、リスク許容額を把握するよう検討中
3. 地域の利用者の利便性向上				
(1) 地域貢献等に関する情報開示	<ul style="list-style-type: none"> 地域からの資金調達状況や資金供給の状況等の開示 充実したわかりやすい情報開示 	<ul style="list-style-type: none"> 地域からの資金調達状況や地域への資金供給の状況等についてディスクロージャー誌に開示 	<ul style="list-style-type: none"> 地域からの資金調達状況や地域への資金供給の状況等についてディスクロージャー誌に開示 	<ul style="list-style-type: none"> 本ディスクロージャー誌に開示
(3) 地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> 会員・顧客の意見の業務へ反映と明確な制度化 アンケート調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 会員・顧客の意見の業務へ反映と明確な制度化 アンケート調査の検討、実施 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査の集約結果について検討し、顧客の利便性向上に取組む 	<ul style="list-style-type: none"> 会員・顧客からの要望・苦情等の意見については常務会等に報告し、業務改善などに反映
(4) 地域再生推進のための各種施策との連携等	<ul style="list-style-type: none"> 釧路市・釧路商工会議所との連携によるまちづくり活性化 新規開業資金融資制度の取組み 企業支援融資制度について検討 	<ul style="list-style-type: none"> 釧路商工会議所と連携した新規開業資金融資制度「釧路活性化貸付」の取扱 釧路市との連携による「地域企業サポート研究会」で企業支援融資制度を検討、創設 	<ul style="list-style-type: none"> 「釧路活性化貸付」の取扱いを推進 「地域企業サポート研究会」の企業支援融資制度の取扱い開始 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年4月「釧路活性化貸付」を開始。9月末実績4件15百万円 「地域企業サポート研究会」にて、企業支援融資制度の創設の検討し、意見の取り纏めを行っている。